

320列CT装置導入

《世界最新鋭・最高性能CT》

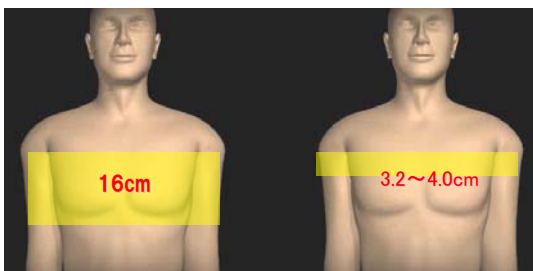


当院では平成23年10月、最新鋭・最高性能の320列CTを導入しました。本装置は、世界一広い撮影範囲を有しており、16cmの範囲を0.35秒の瞬速スキャンで撮影する事が可能なため、全脳や全心臓などの各臓器を一回転で撮影します。そのため、鮮明な画像が提供できると共に、被爆も従来のCT検査よりも大幅に低減され、より安全・安心で高度な検査が受けられます。

撮影範囲の違い

導入した
マルチスライスCT
(320列)

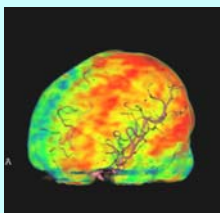
従来の
マルチスライスCT
(64列)



320列の特長

- 1) 0.5mm幅で320列を要する16cmの範囲では心臓や脳全体および各臓器が0.35秒で撮影可能です。心臓のような動く臓器の場合でも超高速に撮影しているため、ゆがみやひずみが生じません。
- 2) 撮影時間が短縮できるため、造影剤の使用量を低減できます。
- 3) 心臓検査では今までの64列マルチスライスCTに比べ、被爆線量が1/3~1/5程度に低減が可能です。
- 4) 16cmの撮影範囲を何度も繰り返し撮影することで、今までのCT装置にある形態診断にプラスして、臓器全体の機能診断が可能になります。

頭部(脳外科)



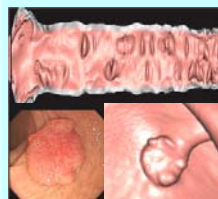
心臓(循環器)



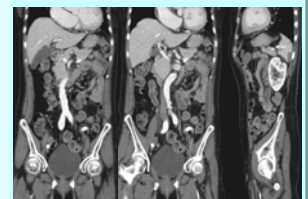
がん(各種臓器)



大腸がん



救急医療(躯幹部)



医療法人住友別子病院

問い合わせ:医療相談支援センター

〒792-8543 新居浜市王子町3番1号

TEL(0897)37-7133 / FAX(0897)37-7134